

2025 年大阪・関西万博 北欧パビリオン、 「ノルウェー・ナショナルデー」の詳細を発表

ノルウェー外務大臣を迎え、外交関係樹立 120 周年を祝福し、文化を発信する特別な 1 日に
翌日には戦略的グリーンパートナーシップを軸とした「ビジネスセミナー」（招待制）も東京で開催



デンマーク、フィンランド、アイスランド、ノルウェー、スウェーデンの北欧 5 か国
からなる北欧パビリオンでは、各国それぞれがナショナルデーを実施します。

2025 年 6 月 2 日（月）には、ノルウェーが「ノルウェー・ナショナルデー」を迎え、ノルウェーの音楽、文化、そしてイノベーションを紹介するプログラムが発表されました。ノルウェーと日本に関わるゲストも来場予定であり、その中にはノルウェー外務大臣エスペン・バース・アイデ氏も参加を予定しています。また、翌 6 月 3 日（火）には東京でビジネスセミナーが開催されます。

■6 月 2 日（月）：ノルウェー・ナショナルデー

プログラムは午前と午後の 2 部構成で行われます。午前中には**ナショナルデーホールにて公式オープニングセレモニー**が行われ、**ノルウェーのエスペン・バース・アイデ外務大臣をはじめとする政府関係者や、DNV、スタットクラフト、コングスベルグ、エクイノール、リスタッド・エナジー、GE ヘルスケア、ノルウェー産シーフードなどの主要パートナーの代表者が出席予定**です。この式典では、日本との外交関係樹立 120 周年を祝しながら、協力関係やイノベーションに対するノルウェーの取り組みが紹介されます。

公式オープニングセレモニーには、ノルウェー・ポップス界のトップシンガーである**ヘレーネ・ボクスレ氏**が登場。透明感のある歌声で知られ、ノルウェーの伝統音楽、フォークポップ、ロックを融合した楽曲で人気を博しています。ヘレーネ氏と一緒にルイス・キャパルディ、パッセンジャー、オーロラ、ガール・イン・レッド、ザラ・ラーソン、ルーカス・グラハム、アイヴォール、シッセルなど、北欧およびイギリスの多くのアーティストとの楽曲を手掛けた作曲家エイリック・ベルゲ氏が特別パフォーマンスを披露します。

午後の部では、北欧パビリオンにて「**日・ノルウェービジネス ダイアログ**」が開催されます（招待制）。このセッションには、エスペン・バース・アイデ外務大臣を始めとする、ノルウェーを代表する企業や政府関係者の代表団が出席し、日本とノルウェーのビジネスの展望に関するディスカッションを行います。日本から参加する企業・政府関係者とのパネルディスカッションを通じて、食料・エネルギーのバリューチェーン強化、海上の重要インフラの安全確保、グローバルビジネスおよび社会における多様性と平等の推進など、重要なテーマが議論されます。

アーティスト・ハイライト：

ヘレーネ・ボクスレ（Helene Bøksle）



ノルウェーのトップポップスシンガーとして知られるヘレーネ・ボクスレは、透明感ある声と、伝統音楽・フォーク・ロックを融合した独自の世界観で世界中の聴衆を魅了しています。ナショナルデーでは、作曲家エイリック・ベルゲとともに、特別な音楽体験をお届けします。

エイリック・ベルゲ (Eirik Berge)



ノルウェーの作曲家・プロデューサーであるエイリック・ベルゲは、クラシック音楽と現代的なポップ・エレクトロニカを横断する独創的なアプローチで知られ、Lewis Capaldi、AURORA、Zara Larsson を始めとする多くの映画音楽や舞台作品、アーティストとのコラボレーションを手がけてきました。

■ 6月3日（火）：戦略的グリーンパートナーシップを軸としたビジネスセミナー

翌6月3日には東京に会場を移し、政府関係者との会談、再生可能エネルギーおよび海洋空間の安全保障に関する討論、そして毎年恒例の「**日本・ノルウェーシーフードセミナー 2025**」が開催されます（招待制）。

「万博では、我々の主要な会員企業が北欧と日本の協力・信頼関係をより一層強める機会となります。日本は産業、研究、技術革新の大国であり、重要な貿易相手国です。日本との協力を通じて、経済安全保障、エネルギー安全保障、供給の安定といった共通のゴールを目指し、ともに歩むことができます。」と、ノルウェー経営者連盟（NHO）の外交担当ディレクター、イダル・クロイツェル氏は述べました。

ノルウェーが伝える「信頼」「協力」「持続可能性」

北欧パビリオンでノルウェーは、「信頼」「協力」「持続可能性」という価値観をテーマに、持続可能な社会づくりに向けた多角的な取り組みを紹介しています。

ノルウェー労働組合連合（LO）でディレクターを務めるケネス・サンドモ氏は、「万博では、ノルウェーの労使関係や福祉社会の取り組みを紹介し、経済成長と公平で平等な社会を両立させるノルウェーの在り方を発信します。」とコメントを寄せました。

「ノルウェーのナショナルデーは、ノルウェー文化の発信であるとともに、日本との外交関係樹立 120 周年を祝う機会でもあります。持続可能な海洋管理、シーフード、グリーントランジションにおける実績ある取り組みにおいて、ノルウェーは日本

にとって信頼できるパートナーであることを示します。ノルウェーおよび北欧諸国は、日本とともに意義ある持続可能な未来を共に創りたいと考えています。」と、北欧パビリオン・ノルウェー政府代表であるフィン・クリスチャン・オーモットはコメントを寄せました。

6月2日（月）に大阪・関西万博で開催されるノルウェーのナショナルデーと、翌6月3日（火）に東京で開催されるビジネスセミナーでは、福祉国家の重要性、雇用者・労働組合・政府の協力による公正な労働条件と経済安定の実現に向けた取り組みに焦点が当てられます。ぜひノルウェーの魅力が詰まったこの特別な1日に、足を運んでいただけたら幸いです。

北欧パビリオン オフィシャル素材のダウンロードは[こちら](#)から。

【北欧パビリオンについて】

人口2,700万人、GDP1兆6,000億米ドルを誇るヨーロッパ第5位、世界第10位の経済規模を持つ北欧5カ国（デンマーク、フィンランド、アイスランド、ノルウェー、スウェーデン）からなるタイプAのパビリオンです。北欧5カ国パビリオンの万博参加は、2025年で3回目となります。2025年の大阪・関西万博では「ノルディック・サークル～北欧と共に、より良い明日へ～」をコンセプトに、北欧5カ国がより良い未来に向かって世界をリードするテクノロジー、イノベーション、サステナビリティの3つの分野での先進的な取り組みをご紹介します。

【公式ウェブサイト】

<https://thenordics-expoosaka.com/jp/home>